

1 教育目標

進んで学び、心豊かで、健やかに生きる児童を育てる

2 学校経営方針

(1) 日本国憲法、教育基本法並びに長崎県教育方針や教育振興基本計画及び大村市教育方針に基づき、本校と地域の実態をふまえ、人間尊重の精神を基盤に、生き生きとした秩序ある校風の樹立に努める。
 (2) 教育愛を基調として、児童とのふれあいを深め、児童理解と教材研究し裏打ちされた教育実践で、たくましく生き抜く知・徳・体の調和のとれた人間育成に努める。そのために、本校の教職員は、一人ひとりの子どもとしっかり向き合い、教育者としての使命感に燃え、絶えず研修に励み、深い教育愛と優れた指導力を身につけ、一致協力して本校教育の充実発展に努める。

3 重点努力目標

(1) 学ぶ子
 正しい判断のできる子・自分の考えを生み深める子・進んで学習に取り組む子
 ① 善悪の判断を行い、自己を見つめ、正しい行動ができる児童の育成
 ② 時と場に応じた行動がとれる児童の育成
 ③ よく考え、課題意識をもって主体的に取り組む児童の育成
 ④ 自分の考えを持ち、豊かに表現することのできる児童の育成
 ⑤ 学力向上の推進

(2) 気づく子
 人の痛みを感じる子・友達と協力できる子・命あるものを大事にする子
 ① 一人ひとりに心の居場所のある学級・学校づくり
 ② 人権教育・積極的な生徒指導の視点に立った教育の実践
 ③ 考える道徳への転換と生命尊重の精神の高揚
 ④ いじめや不登校をつくらない取り組みの強化
 ⑤ 正義感や規範意識、社会性を育てる指導の推進
 ⑥ 個人面談や保護者面談の推進

(3) 元気な子
 明るい笑顔で元気な子・自ら進んで鍛える子・心身ともに健康な子
 ① 体力向上アクションプランの実践
 ② 生命・健康・安全を守る指導の徹底
 ③ 業前・昼休みにおける体力づくりの積極的な推進(らんランタイム等)
 ④ 心と体を育む保健指導の充実
 ⑤ 「早寝・早起き・朝ご飯」の励行と「食育」による基本的な生活習慣の確立
 ⑥ メディアとのよりよい関係を保つ情報モラル教育の充実

4 自己評価

領域	項目	質問内容	アンケート結果 (最高得点4, 0)				分析及び改善策
			児童	保護者	教職員	地域	
学校運営	学校づくり	「通いたい」「通わせたい」「働きがいがある」「応援したい」学校である。	3.3	3.4	3.5	4.0	○地域の方から高い評価を頂いた。今後も引き続き、地域連携を図っていく。 ○保護者評価では「開かれた学校」の全ての項目で昨年度よりも0.1～0.2ポイント上がった。信頼感の高まりを嬉しく思う。更に努力をしていく。 ○学校に対する児童評価がほとんど昨年度より0.1ポイント上がった。児童の意識の高まりを感じるとともに、今後も更に精進していく。
	学校行事	学校は行事や集会等が充実している。	3.6	3.4	3.6		
	不登校対策	学校では、児童一人一人が大切にされている。	3.3	3.3	3.5		
	二学期制	学校では長期休業の前に面談をしたり、行事を行ったりして二学期制のよさを生かしている。					
	開かれた学校	学校は学校通信や学級通信等で教育方針や学校の様子等をわかりやすく伝えている。 学校は保護者の方と連携して教育活動を行っている。 学校は地域の方と連携して教育活動を行っている。		3.4	3.6	3.3	
学力の保障	授業改善	学習がわかり基礎的な学力が身につけている。	3.2	3.1	3.0		○「授業改善」では、児童の評価が昨年度よりも0.1～0.2ポイント上がった。職員教材研究や授業研修の効果が現れてきているものと思われる。 ○「家庭学習の習慣化」の項目では、児童・保護者・教職員の数値に差がみられることが気になる。「家庭学習の手引き」を手本として連携を強化していきたい。
		先生や友達の話をよく聞き、落ち着いて学習している。	3.4	3.0	2.6	2.8	
		学校は、授業を工夫し個に応じた学習指導を行っている。	3.7	3.2	3.1		
	家庭学習	家庭学習の習慣化を図る。	3.2	2.8	3.3		
	各種学力調査の活用	学力向上プランに基づいて指導の充実を図る。	3.3	2.9	3.1		
心の教育の充実	道徳教育	自他のよさに気づき、自尊感情が高い。	3.4	3.2	2.5		○「道徳教育」では、昨年度よりも児童・保護者の評価が0.1～0.2ポイント上がっている。児童の意識・家庭での見守りの高まりが感じられる。 ○「あいさつ」については、児童・保護者と教職員・地域での評価の差が大きい。地域・学校でのあいさつについて更に推進・指導していく。
		人の悲しみ等に気づき、いじめを許さない風土がある。	3.5	3.3	2.6		
		自分の役割等に気づき、その仕事を全うする責任感がある。	3.5	3.2	2.8		
	あいさつ	元気な挨拶や返事などを行っている。	3.5	3.2	2.6	2.8	
	図書館教育	進んで本を読んでいる。	3.3	2.9	3.1		
健康・安全の充実	健康・安全教育	学校は、児童の安全に配慮し教育を行っている。	3.5	3.3	3.5		○環境教育については児童・保護者・地域とも高い評価となった。用務員西村さんの取組によるものが大きい。保護者の方からも好評である。 ○食育については、児童・保護者ともに、昨年度よりも0.1～0.2ポイント上がっている。食育指導や栄養指導が充実してきているものと感じている。
		学校は、児童の健康・体力に配慮し教育を行っている。	3.5	3.3	3.1		
	環境教育	学校は、校舎内外をきれいに清掃し、気持ちの良い環境を整えている。	3.5	3.3	3.4	3.3	
	食育	各教科等や給食時間に、食に関する指導を行う。	3.4	3.3	3.3		
教育振興・土社教育	歴史・伝統	校区の歴史・伝統を大切にしている指導を行う。	3.1	3.4	3.1		○「国際理解」では、児童の評価が昨年度よりも0.5ポイントも上がっている。来年度の英語科完全実施に向けての取組が成果となっているものと捉える。
	国際理解	日本と異なる文化・習慣等を理解し尊重する指導をしている。	3.5	3.2	3.1		